

月刊 松代地区振興計画づくりニュース

第5号 平成25年11月1日 松代地区住民自治協議会発行

奇妙山の山頂から紅葉が里に下がってきます。文字どおり「霜月」に入りました。

稲刈やブドウの収穫も終わり、いよいよ特産の「ながいも」「ごぼう」など土物の収穫が始まります。いつの季節でも特産物に恵まれる松代の豊かさ感じます。

10月27日には市長選が行われました。新しい市のリーダーが松代地区をどう思い・どういう地区にしようと考えているのか？ 一日も早くお聞きしたいものです。

そうはいつでも市行政だのみで地区が良くなる時代ではありません。「松代地区をこうしたい！」という住民の意見や行動が何よりも大切にされなければなりません。振興計画はこうした住民意見と行動の指針になるものです。思索の晩秋に入り、スピードを上げて取り組みたいと思います。

住民の皆様のご意見をお寄せいただきたくよろしくお祈いします。

ご意見等は メール (mail@matsushirochiku.com) または 直接事務局へ

計画策定作業日程

9月24日：振興計画策定に係る若者会議

10月28日：中学・高校生の松代将来会議

11月中下旬：女性が松代を語る懇談会

部会・企画調整会議・企画会議随時

多様で個性たっぷり 若者会議での意見

グリーンツーリズムの取組

観光で稼ぎ活性化する取組

観光バスでなく商店を利用する個人客を大切に

農村部と町の交流活発化

農村部に活性化の知恵あり、村祭りに町も参加

自転車人力車の走るゆったりしたまちづくり

健康長寿のまちで売り出す

着物で歩くまちづくり、着物のレンタル創業

松代温泉や皆神山をパワースポットに

健康づくりのまちづくり、トレッキング盛んに

健康長寿・癒しのまちづくり

もっと受け入れるおもてなしの心不足、小布施若者会議見本

真田祭りや祇園は外へのアピールが不足

他地区の者はどうやって町を回るかわからない

農村部では市街地とかわりない

＊＊まちづくりはこれだ＊＊

大型の公共駐車場整備

まちの中心地(核)を作りつながりをつくる

外国語の案内や看板設置

松代をまわる町内バス設置

イベントだけでは駄目。市がもっと頑張るべき

長野市から独立したらどうか

都市化の必要ない、道の狭いのは町の個性

今あるもので十分

昔ながらのまちを大切に

バスも多く恵まれている

60万人の観光客は財産

長期と実現性の高い中短期計画を並行して！
何がなんでも継続は力 信大 石澤教授

歴史文化とまちづくり部会 の検討状況について

「歴史文化とまちづくり部会」ではこれまでの検討をふまえ、施策の方向について素案が出されました。今後、他の部会との調整を図りながら内容を再検討し、具体的な事業等の設定を進めます。

【基本施策】

歴史と文化を生かしたまちづくり



方針（基本施策の目指すもの）

貴重な文化遺産や伝統芸能を継承するとともに、新たな歴史を発掘し、国内外に発信することで地域への誇りと愛着を育み、文化力あふれる観光のまちを目指します。

現状と課題

貴重な文化遺産を有効に活用しながら後世に継承することが求められています。様々なボランティア活動を進める団体が数多くありますが、町全体として連携・調整が必要です。既存の団体の活動は一部にとどまることから、住民全体がおもてなしの心を育むことが必要です。

施策の目標

住民と行政が一体となり、自然や文化財、伝統芸能などを地域資源として積極的に保存・活用しながら後世へ継承することにより、歴史的文化的遺産を生かした魅力的な地域づくりを目指します。

主な取組（22項目）



- 1 名城100選の「史跡松代城」の保存整備促進。
- 2 八橋流箏曲、大門踊り、松代雅楽、木遣り、真田節、真田勝鬨太鼓など伝統芸能継承活動の促進。
- 3 歴史的建造物、庭園、路地裏、街並み等を保存・活用しながら継承。真田勘解由邸等の整備促進。
- 4 町屋の「八田家」「松下家」等を観光商業の集客拠点として保存整備。
- 5 真田宝物館は移転改築し、象山記念館、観光案内、物産館、童謡の館等の複合施設として整備。
- 6 寺町商家を交流拠点として保存整備し「コミュニティーレストラン」等の有効活用。
- 7 歴史ある建物を活用するため、ゲストハウス・バックパッカーの宿等の誘致を促進。
- 8 大英寺や開善寺本堂の保存整備、白鳥神社や祝神社の環境整備を促進。
- 9 松代三山として称えられる鎌原桐山、佐久間象山、山寺常山の墓の文化財指定を促進。
- 10 武家屋敷、町屋、寺町の修景とゾーン化促進。統一感のある街並み整備促進。
- 11 松代中央部の旧町名の復活を促進。
- 12 ハイキングやトレッキングのコース、パワースポットやビュースポットの整備促進。
- 13 史跡大室古墳群の保存整備とアクセス道路の整備促進。
- 14 泉水、泉水路、庭園、水系を残すため住民と行政の協働を促進。
- 15 旧大本営工事関係施設の保存整備を促進。
- 16 祇園祭を拡大するとともに、産土神の祭、神輿、神楽、市大神、七面さん、お鑑定さんを維持向上。
- 17 松代温泉を活かし、健康増進と保養を兼ねた滞在型リゾート地への取組。
- 18 冠婚葬祭やイベント時での着物着用、伝統食・郷土食の提供、宿泊施設の整備促進。
- 19 旧松代駅等を保存整備し活用するとともに、ゲートウェイとしての整備促進。
- 20 松代の偉人を顕彰し、関係地区と交流と併せ内外への発信を促進。
- 21 松代焼、染物、長芋、アンズ等の特色を生かした土産物を開発。
- 22 市松代支所、市公民館を一体として整備し、歴史文化図書館を併設した総合市民センターの整備を促進。